



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1996-97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

ロータリー財団月間

第433回 平成8年11月1日(金)

[本日のプログラム]

1. 点 鐘
2. 国 歌 斉 唱
3. ロータリーソング「それでこそロータリー」
4. 「四つのテスト」唱和
5. 食 事
6. 会 長 の 時 間
7. 幹 事 報 告
8. 各 委 員 会 報 告
9. 11月セレモニー
10. 会員卓話 恒吉正志君
11. 点 鐘

次回予告

*11月8日(金)

夜間例会

会員卓話

垂水敏雄君

*11月15日(金)

会員卓話

徳丸彰一君

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913

事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-

佐土原町建築業協会内

☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170

会 長 伊東忠寛

副会長 徳丸彰一

幹 事 赤木達也

会 計 宮原建樹

会費課長 垂水敏雄

第432回例会記録

(1996. 10. 25)

☆会長の時間

伊東忠寛君

皆さん今日は、本日は第432回例会です。今回は職業奉仕委員会の企画により、『(株)宮崎県ソフトウェアセンター』を訪問して研修することになりました。午後0時45分から当センター所長のご挨拶があり、その後、施設見学研修をさせていただく予定になっています。

今日は時間がありませんので、1件だけお知らせとお願いをいたします。

先般の『会員増強月間』の情報に基づきまして、「梅田グループ・フェニックスドライブスクール」の経営者であります社長梅田條尾さん及びスクール管理者岡元 衛さんに継続的に入会勧誘をいたしましたところ、梅田社長から快いご返事をいただき、岡元さんもご入会を了解していただきました。

早速、来る11月8日の夜間例会に見学出席をしていただくことになりましたのでご報告いたします。

この他にも皆さんから情報をいただいておりますが、入会を勧めていただき、是非『会員増強』の目標達成にご協力くださいますようお願いいたします。

ここで、本日職場訪問をさせていただきました(株)宮崎県ソフトウェアセンターの常務取締役松元道文さんをご紹介します。松元常務は平成4年3月

まで宮崎県監査委員会事務局長、同8年5月まで宮崎県商工会連合会専務理事をご歴任され、同年6月から現職に就任されておられます。

私ごとですが、松元常務が宮崎県西臼杵支庁長にご在任中、私は高千穂警察署に勤務してまして、公私にわたり大変お世話になりました。

お人柄も大変素晴らしい方であられまして、本当に懐かしく思っているところがあります。

今日は大変ご多忙の折り、突然の訪問の申し入れにもかかわらず快くお引き受けいただきまして、深く感謝申し上げます。

限られた時間ですが、折角の機会でございますので、最後までご静聴いただき、意義ある研修でありますようお願いいたします。

☆幹事報告

赤木達也君

1. 例会変更通知

*都城北RC 平成8年10月22日

の例会より例会場を下記に変更

都城市北原町1106-48

都城ロイヤルホテル

*日向RC 平成8年11月4日(月)

の例会は休会

*日南中央RC 平成9年1月7日

の例会より、毎週金曜日を毎週火曜

日に変更

*西都RC 11月19日は夜間例会

19:00 ウェディングパレス 敷島

〃

12月31日は年末休会

☆出席報告

委員長 山本民生君

会 員 数	31名
H C 出席者数	24名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	77.4%
メークアップ者数	3名
修正出席率	87.1%
欠 席 者 名	加藤・福田・伊藤(後)・井下

(株)宮崎県ソフトウェアセンター訪問

☆設 立 平成6年4月27日

☆資 本 金 授 権 資 本 16億円

発行済資本 9億円

☆事業内容

1. 人材育成事業

SE研修は、経験豊かな講師陣のもと、IPA作成の教材を積極的に活用し、豊富な演習を組み入れた実践的な研修を開催します。

また、地域のニーズに対応した短期の研修も数多く開催します。

2. 実践指導事業

高度なシステム開発が可能な開発環境を整備し、システムエンジニアの開発総合力、対応力を養成する場所を準備しています。

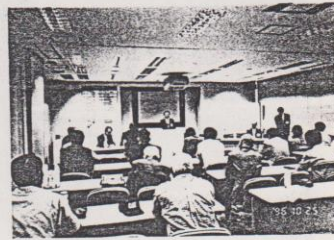
3. ネットワーク事業

県民・企業の方に、マルチメディア情報に自由にアクセスできるインターネット環境を提供してまいります。

どなたでも自由に、インターネットの体験ができるスペースが在ります。

4. 幹旋事業

地場企業の高度情報化・基盤強化を図るため、付加価値の高いソフトウェア開発業務の幹旋を行うとともに、県内各分野のシステム化の提案、情報化のための啓蒙普及事業を行います。



松元道文常務取締役のご挨拶

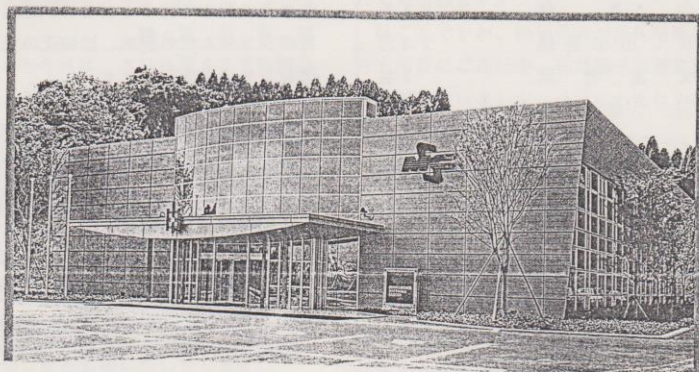


マルチスクリーンで研修を受ける佐土原RC会員一同

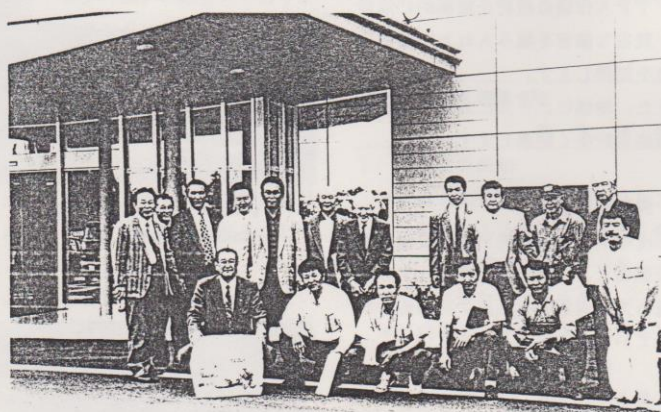


インターネットの体験学習

(株)宮崎県ソフトウェアセンター



前面全景



最新の情報機器の概念を学んで、
満たされた顔のロータリアンたち

(写真のご提供は松田清隆会員です)